

校長室から

「感動的な50周年記念式典でした」

すすきの穂が風にゆれ、秋を感じる季節になりました。保護者のみなさまには、益々ご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

さて、去る10月2日、丸岡中学校創立50周年記念式典が開催されました。当日は坂本市長様をはじめ、80名以上のご来賓をお迎えするとともに、保護者のみなさまや一般町民のみなさまを含め200名以上の方々にお越しいただき、盛大に式典を開催することができました。

式典のなかで2年生の生徒全員が旧城東中学校と龍北中学校の校歌を披露しました。夏休みがあけてから、2年生が取り組んできたこの校歌は、多くの人々の心を打ったようで、「先生、校歌よかったわ。もういっぺん聞きたいわ」などと、ご来賓の方々からうれしいお言葉をたくさんいただきました。両校の卒業生にとっては、涙が出るほど懐かしい校歌の歌声だったようです。この後に、全校生徒で歌った、中野重治作詞の丸岡中学校の校歌も式典にふさわしい大合唱でした。

式典のあとに行われた、福井交響楽団の素晴らしい演奏も、多くの聴衆の心を打ちました。みなさん、じっと酔いしれるようにオーケストラの演奏に聴き入り、体育館はあたかもコンサートホールに様変わりしたようでした。外は、少し肌寒く、上着が必要な天気でしたが、会場は奏でられる音楽にうっとりとし、ほんわかと温かい雰囲気となりました。

ご来賓の方々、式典後に、異口同音に、「すばらしい式典でしたね」「感動の連続でした」「丸中の生徒はすばらしいね」と褒めてくださいました。みなさんが、生徒の態度は大変立派だったと評価して下さったことが、一番うれしく誇らしく思いました。本当に丸中の生徒は、素直で明るく元気があります。今回、あらためて、彼らのすばらしさに感動させられました。

これまで2年以上の歳月をかけて、創立50周年記念事業が計画されてきました。この間、創立50周年記念事業実行委員会のみなさまをはじめPTA役員のみなさまには、言葉に言い表せないほどのご苦勞をおかけいたしました。衷心から感謝を申し上げます。

今後は、来年3月を目途に、記念誌を発刊する予定です。記念誌部会担当のみなさまにはまだまだご苦勞をおかけいたしますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

3年生は、いよいよ受験にむけて、補充授業も始まりました。大切な試験も近づいてきました。体調を壊さぬように、暖かくして頑張ってもらっています。

また、1、2年生は、明日8日から中体連の新人戦が各会場で繰り広げられます。新チームで初めての公式戦ということで張り切っているのではないのでしょうか。保護者のみなさまもお時間がありましたら、応援をお願いします。

これから勉強するにはちょうどよい気候となります。私ども教職員も生徒の学力の充実にむけて、精一杯頑張っています。今後とも本校教育にご支援とご協力をお願い申し上げます。

平成23年10月7日

学校長 大代紀夫